

「電波いろいろ公開Day」を開催 <小中学生を対象に電波探査体験等を実施>

東海総合通信局（局長 北林 大昌）は、日常の様々なところで使われている電波、ICTについて、クイズで知って、体験して身近に感じてもらうことを目的として初めて企画、7月26日（水）に「電波いろいろ公開Day」を開催し、小中学生親子19組が参加しました。

概要

- 会場 東海総合通信局
- スケジュール 右図のとおり
- 協力団体
 中部テレコミュニケーション株式会社
 株式会社コミュニティネットワークセンター
 国立研究開発法人情報通信研究機構

～夏休み特別企画～

電波いろいろ公開
 Day

	Aコース		Bコース	
9:00～	東海総合通信局ってどんなお役所？			
9:30～	電波検査官のお仕事① クイズで知ろう、電波のお仕事。		電波監視 システム見学 電波探査体験	ネットモラル講座・ 動画配信体験 ※1
10:30～	電波監視 システム見学 電波探査体験	ネットモラル講座・ 動画配信体験 ※1	親子電波教室 ・おもしろ電波教室 ・ラジオづくり	
11:30～	電波検査官のお仕事② 電波検査を体験しよう 多言語音声翻訳システム体験※2			
12:30～	展示・体験コーナー			
13:00	地域課題解決×テクノスポーツ※3、多言語音声翻訳システム体験※2 受信環境グリーン図案コンクール入賞作品展示			
※1 動画配信体験 <ユーチューバーになろう>：中部テレコミュニケーション株式会社 ※2 多言語音声翻訳システム体験：国立研究開発法人情報通信研究機構 ※3 地域課題解決×テクノスポーツ：株式会社コミュニティネットワークセンター				

電波いろいろ公開Day開催模様

- 参加者は、無線局の免許や検査等を行う電波検査官を体験するAコースと自分で作ったラジオで放送を聞くBコースのうち事前に選んだコースにそれぞれ参加しました。
- 混信の実演や測定器を使って探査する体験、また、中部テレコミュニケーション（株）、（株）コミュニティネットワークセンター及び国立研究開発法人情報通信研究機構の協力を得て、インターネットを安全安心に利用するために気をつけなければいけないかを考えながら行う動画配信、音声翻訳「VoiceTra」やテクノスポーツの体験コーナーを設けました。
- 最初は、東海総合通信局を知らないという人がほとんどでしたが、最後には「日頃の生活で気にしていないところで電波が使われているということを知ることができた」、「色々な体験ができて楽しかったし、親としても勉強になった」、また、「どんな機関かわからず来ましたが、説明を聞いて身近に感じました」という感想がありました。



電波探査体験



ラジオづくり体験



電波検査体験



テクノスポーツ体験



動画配信体験



音声翻訳「VoiceTra」説明